



## 全国学力・学習状況調査の結果から

学力向上推進主任 芝 まどか

全国の小学6年生を対象にした今年度の全国学力・学習状況調査の結果が7月に公表されました。愛媛県の平均正答率や順位について、新聞やテレビでご覧になった方も多いのではないかと思います。本校では、全ての教科において全国や県の平均正答率を上回る結果となりました。漢字や計算力が高いことなど、本校の強みが明らかになった反面、正答率が全国平均を下回る問題もわずかですがありました。

### 【本校の課題】

- 国語科…「話すこと・聞くこと」に対する力
- 主語と述語など文の組立てを理解する力
- 資料から必要な情報を取り出す力
- 算数科…考え方を説明する力



この課題については、今年度だけでなく、昨年度までの結果ともあてはまることが多いため、本校では、児童一人一人が基礎的・基本的な知識や技能を習得し、思考力や判断力などの活用力が向上するような指導に努めているところです。具体的には、国語科において、文章を読んで内容や要点をまとめる活動を取り入れた授業改善、学習シートの活用、語彙力向上のための俳句づくりや辞書の利用、読書活動の推進、算数科において、学習シートやeライブラリを活用した復習、自分の考え方や式の意味を説明する活動を取り入れた授業改善などに取り組んでいます。

学習効果を上げるためには、学習習慣の定着も大切です。ご家庭におかれましても、お子さんの家庭学習への声掛けや見届けを引き続きよろしく願いいたします。



<p>ぼくは、大だいこのやくをひきうけました。「おとのマーチ」やせりふのあとにたたくので、きんちょうしました。でも、タイミングよくじょうずにたたけて、うれしかったです。金かんバンドのえんそうが、すごかったです。</p> <p style="text-align: right;">1年</p>	<p>ぼくは、音楽会のせりふのたんとうになりました。家に帰ったとき、お母さんが「2かいまでとどいたよ。」と言ってくれました。けんばんハーモニカの「シ」で止まるころも、止まることができてうれしかったです。</p> <p style="text-align: right;">2年</p>	<p>わたしは、リコーダーのソロパートをしました。「ゆかいなまきば」の「シシララソ」のところをえんそうしました。練習のときは、音が弱くなりがちだったけど、本番はいい音でふけて、うれしかったです。</p> <p style="text-align: right;">3年</p>
<p>ぼくは、最初は音楽会が不安でした。でも、練習したら少しずつできることがふえていきました。音楽会当日は、少しどきどきしました。合そうでは、頭に楽ふがうかんできて、それを歌いながらリコーダーをふくことができました。</p> <p style="text-align: right;">4年</p>	<p>金管バンドの小太鼓は、一つもまちがえずにたたけました。学年の発表も上手にできました。練習の成果が発揮できたと思います。他の学年の発表もよくて、特に6年生がすごかったです。来年は、あんな風に行きたいです。</p> <p style="text-align: right;">5年</p>	<p>合唱では伴奏をしました。歌に合わせるのが難しく不安だったけど、本番ではみんなと団結して発表できました。合奏の練習では、みんなが一つになって演奏できたことが心に残っています。最後の音楽会ですてきな発表ができました。</p> <p style="text-align: right;">6年</p>